

札幌市立幌南小学校

スクールゾーン実行委員会だより

令和5年9月12日(火)発行 No.1

8月17日(木)、令和5年度第1回スクールゾーン実行委員会を開催しました。学校職員ほか、スクールガード、札幌市、警察、町内会など、約30名の関係者に参加いただき、児童の安全について意見・情報交流を行いました。

令和5年度

スクールゾーン実行委員会

札幌市立幌南小学校

毎日1回は“交通安全の声かけ”をしましょう！

全国をはじめ札幌でも夏休み中に自動車と歩行者が接触する交通事故がありました。道路への飛び出しやなど、ちょっとした行動や気のゆるみが交通事故につながることも多くあります。ご家庭でも交通ルールやマナーについて家族で話し合い、出かけるときには交通安全の「ひと声」を毎日1回掛けるようにしましょう。当たり前の内容であっても、丁寧に繰り返し声を掛けることが大切です。



道路を渡る前に止まっているかな？

信号が青になったらすぐ渡ると危ないよ。



スクールゾーンを広がって歩かないようにね。

最近、ヒヤリ!としたことは無かったかな？



こちらも参考に👉

会議で話題になった内容(抜粋)

- *下校時にスクールゾーンを広がって歩いている児童がいる。車が通ることもあり、白線の内側を歩くように。(特に全校が一斉に下校する月・木・金曜日)
- *自分の命を守るものとして、小学生は自転車のヘルメットを着用してほしい。
- *放課後の過ごし方について
⇒公園などでの遊び方やルールがよくない事も。帰宅時間を守っていない様子も見られる。

大人がお手本の行動を

- *子どもは大人の姿を見て真似をします。学校、家庭、地域が丸となり、身近にいる大人が安全な正しいお手本の行動を見せることがとても大切です。



裏面に続く

通学路を確認しましょう

通学路は、交通量や積雪の状況など、様々な状況を鑑み、年間を通して子どもたちが安全に登下校できるようにと定められたものです。今年度はコースごとに通学路とあんぜんポイントを分かりやすくまとめました。子どもたちが安全に登下校できるよう、ご家庭でも今一度、以下の点を中心に、改めてお子さんと一緒に確認してみたいはいかがでしょうか。(別紙参照)

【南19西6~11丁目の広い通り】※青コース

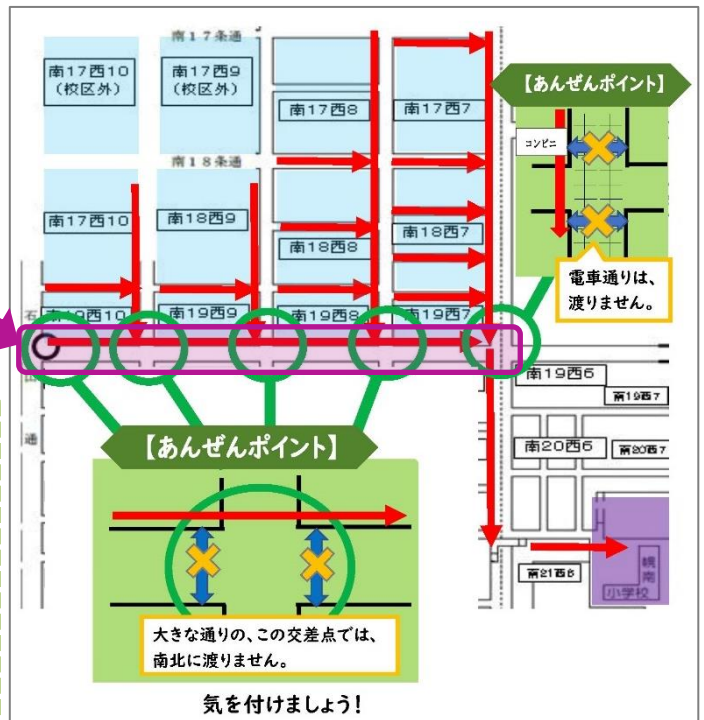
- ① 広い通りなので、スピードを出している車が多く見られます。
- ② 工事に伴い、トラックが左折する際に自転車や歩行者の巻き込み等に気を付けましょう。

【スクールゾーン】

歩行者が歩く道として白線が引いてあります。登下校とも白線の内側(道路の南側)を歩きましょう。なお、9丁目は白線がありませんが、道路の端(南側)を歩きましょう。

(以下の時間帯、車の進入はできません。)

7:30~ 8:30 / 13:00~16:00



【柏中前の歩道橋】※黄色コース

う回路が車道側に設けられていますが、狭く見通しがよくない状況です。ご家庭の判断によっては、工事期間に限りスクールゾーンを利用することも考えられます。



スクールゾーン実行委員会ではそれぞれのお立場からたくさんのご意見をいただき、また、それぞれの取組や指導内容を共有することができました。今後とも、関係機関、地域、保護者の皆様とともに、子どもたちの安全を守っていきたいと思います。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。